

2026 年度春学期 立教大学文学部特別外国人学生募集要項（学部間協定）

1. 応募資格

- 出願時及び立教大学での受入れ期間中、立教大学文学部と学部間学生交流協定を締結している海外の大学（協定校）に在籍する正規学生であること。
- 学部間協定書に定める応募資格を満たし、協定校からノミネートされた学生であること。

2. スケジュール

ノミネーション	2025 年 9 月 1 日～10 月 31 日	
出願期間	2025 年 10 月 1 日～11 月 10 日	
健康診断書 提出期間	2025 年 10 月 1 日～11 月 14 日	出願手続き完了後に COE 申請のための URL をメールで送付する。
在留資格認定証明書(COE)申請情報提出期間	2025 年 11 月 1 日～11 月 14 日	
入学許可通知	2025 年 12 月下旬	
入寮通知	2026 年 1 月中旬	入寮希望者のみ 入寮日に入寮すること。
入寮契約手続き・寮費納入期限	2026 年 1 月下旬	入寮決定者のみ、期限までに手続きを行わない場合、入寮は取消となるので注意。
在留資格認定証明書（COE）・入学許可書の送付	2026 年 2 月下旬～3 月上旬(予定)	出入国管理局における申請処理状況により、送付時期が変動する可能性があるので留意すること。
留学ビザの申請	2026 年 3 月上旬～3 月中旬	COE が届き次第、学生が自国の在外日本公館で各自手続きすること。日本国籍保持者等、特殊な状況を除いては、「留学」ビザを申請すること。短期滞在や観光目的等のビザで来日することは認められない。
来日	2026 年 3 月下旬 ※入寮日（予定）3 月 23 日～25 日（9 時～17 時） 入寮日は確定次第、後日改めて発表する。	オリエンテーション開始日までに入国すること。寮への入寮が決まった学生は、指定された入寮日に入国しなければならない。
オリエンテーション	2026 年 3 月下旬～4 月上旬	オリエンテーション日程は、2026 年 2 月以降に通知する。
授業開始（2026 年度春学期）	2026 年 4 月 10 日	

3. 出願手続き

3-1. 注意事項

- 出願書類は所属大学が内容を確認した上で、出願者本人が出願システム(IRIS)を通じて立教大学に提出すること。
- 出願書類は必ず日本語か英語で出願者本人が入力すること。第三者による入力が判明した場合は、入学を取り消す場合がある。
- 出願者が各期限までに必要な手続きを完了しない場合、立教大学は申請を受け付けない。

3-2. 出願手続きの流れ

STEP 1 | 出願システムへのログイン、パスワード設定

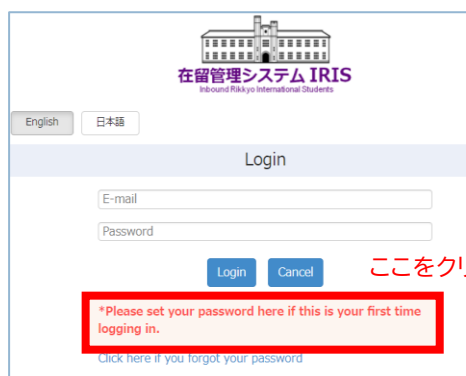
- 登録された出願者本人のメールアドレスに、立教大学 (noreply@iris.rikkyo.ac.jp) から出願システム(IRIS)の URL が届く。所属校担当者のメールアドレス宛にも IRIS の URL が送付される。

メールタイトル: 【Rikkyo】 Exchange Application for 2026 Spring Admissions / 【立教大学】 2026 年度春学期交換留学プログラム出願案内

- IRIS にログインのうえ、パスワードを設定する。

ID: 出願者のメールアドレス (ノミネーション時に登録されたもの)

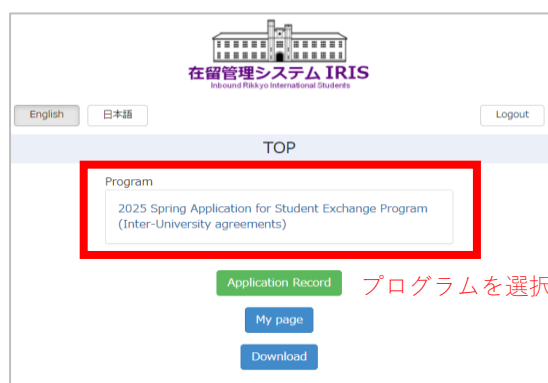
PW: 出願者本人で設定 (「初回ログイン時はパスワードをこちらから設定」より)



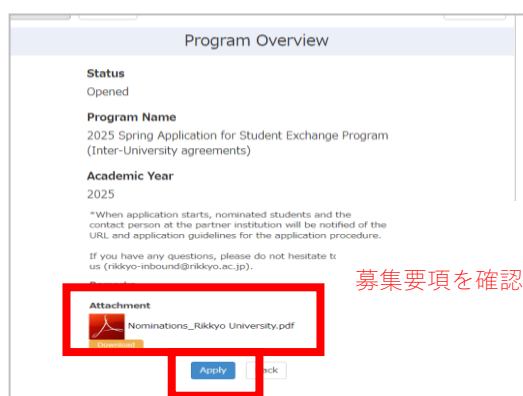
ここをクリックし、パスワードを設定する。

STEP 2 | 出願 締切: 2025 年 11 月 10 日

- IRIS からノミネートされたプログラムを選択し、募集要項 (本資料) を確認する。「申請」を押し、出願を開始する。



プログラムを選択



募集要項を確認し、「申請」を押す

- 出願フォームに必要な情報を入力し、下記「3-3. 提出書類」のうち①～④をアップロードする。(⑤⑥は任意提出) 各項目を入力することに一時保存するようにしてください。

- 入力内容を確認し、「登録完了」を押す。立教大学から出願が提出された旨、通知が届く。

メールタイトル: 【Rikkyo Exchange】 Your application has been submitted/ 出願を受け付けました

- 登録完了後、IRIS から「健康診断書 (所定フォーム)」をダウンロードする。(医療機関で、胸部X線検査を含む健康診断を受診すること)

- 立教大学が申請内容を確認し、問題がなければ、立教大学から「出願内容確認済」の通知が届く。

メールタイトル: 【Rikkyo Exchange】 Your application has been confirmed/ 出願内容確認済のお知らせ

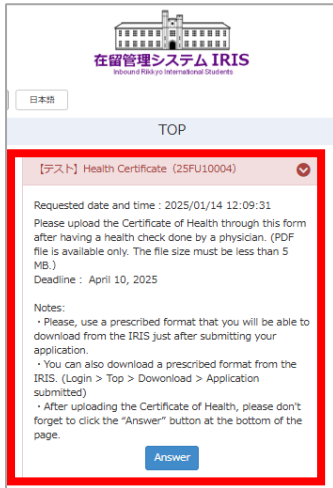
▶▶▶ 詳細は、[出願手続きのマニュアル \(出願者向け\)](#) を参照すること。

申請内容に不備がある場合・・・

- IRIS を通じて、立教大学より出願者に不備内容をメール連絡する。
- 出願者は、速やかに不備内容を解消し、「登録完了」を押す。
- 出願内容の不備がなくなったら、「出願内容確認済」が届く。

STEP 3 | 健康診断書の提出 締切：2025 年 11 月 14 日

- 1) IRIS Top ページにある提出フォームより、健康診断書をアップロードする。健康診断書の所定フォームは、STEP2 完了後に IRIS からダウンロードしたものを使うこと。医療機関での健康診断結果（胸部レントゲン検査結果を含む）が記載されたものであること（下記「3-3. 提出書類」の⑧を参照すること）。
- 2) 入力内容を確認し、「回答」を押す。



STEP 4 | COE 申請情報の提出 締切：2025 年 11 月 14 日

- 1) STEP 2 を完了させた出願者に対して、2025 年 11 月 1 日以降、IRIS を通じて専用 URL が登録された出願者のメールアドレス宛に届く予定である。
メールタイトル：【Rikkyo Exchange】Request for registration of COE application information /COE 情報登録依頼
- 2) 1) の URL より、在留資格認定証明（COE）申請に必要な情報を入力し、必要な書類をアップロードする。
（詳細は、下記「3-3. 提出書類」のうち⑦を参照すること）
- 3) 入力内容を確認し、「提出完了」を押す。

出願内容に不備がある場合・・・

- IRIS を通じて、立教大学より出願者に不備内容をメール連絡する。
- 出願者は速やかに不備内容を解消し、「提出完了」を押す。

日本国籍者の場合・・・

- 日本国籍者の場合、COE 申請は不要であり、日本のパスポートを利用して入国しなければならない。、立教大学滞在中に必要な経費があることを確認するために、STEP3 の手続き及び必要書類の提出を行うこと。

STEP 5 | 入学決定通知（2025 年 12 月下旬頃）

- IRIS を通じて、立教大学から入学決定通知が届く。
メールタイトル：【Rikkyo Exchange】Admission Notice/入学許可通知

3-3. 提出書類

- 出願者は、以下の書類を提出すること。
- 日本語または英語以外の言語による書類の場合は、必ず英語または日本語による公式な訳をつけること。

①	有効なパスポートのコピー	- 氏名、国籍、生年月日、写真が確認できるページ。 - 日本国籍保持者は日本のパスポートを必ず提出すること。本学での学籍上の登録氏名は日本のパスポート上の表記となる。	提出締切 2025 年 11 月 10 日
②	所属大学が発行する成績証明書	- 大学（学部課程）入学以降の最新の英文成績証明書 - 大学院生は学部の成績証明書も提出すること	
③	所属大学の指導教員による推薦書	- 所属大学の教員もしくはアカデミックアドバイザーによる執筆に限る。 - 所属大学での学習状況、学習態度、その他活動を踏まえ、留学に参加するに資する学生かどうかの記載があること。 - 所属大学のレターヘッド及び執筆者の署名入りであること。 - 発行日は 2025 年 9 月以降であること。	
④	証明写真データ	- 写真データは在留資格認定証明書（COE）交付申請及び学生証に使用され、出入国在留管理庁指定の要件を満たす必要がある。 - 申請人本人のみが撮影されたもの - 無帽で正面を向いたもの - 背景（影を含む。）がないもの 4：3 比率のサイズ https://www.moj.go.jp/isa/applications/status/photo_info_00002.html - 提出 2 か月前までに撮影されたもの	
⑤	日本語能力証明書【任意】	保有する場合のみ提出すること、語学力の把握のために用いる。	
⑥	英語能力証明書【任意】	保有する場合のみ提出すること、語学力の把握のために用いる。	提出締切 2025 年 11 月 14 日
⑦	経費支弁書類 (銀行の残高証明書等)	「経費支弁者」とは、出願者の日本での留学期間中の主な資金提供者を指す。 経費支弁者に応じて、以下の書類を提出すること。 【本人が経費支弁者となる場合】 例) 出願者本人が現在／過去のアルバイトにより貯めた預金を使用する場合。 出願者本人名義の銀行等が発行する預金残高証明書 - 留学期間に応じた現金（クレジット不可）を保有していることを証明するため、口座残高を金融機関が証明する「残高証明書」を提出すること。（特定期間の取引内容明細を記載した「銀行取引明細」は不可） - 春学期のみ：600,000 円以上、秋学期のみ：840,000 円、1 年間：1,320,000 円以上であること 「残高証明書」は提出から 2 か月以内に発行され、発行日、口座名義人の氏名、口座残高が日本語または英語で明記されているこ	

		と。出入国管理局から問い合わせを受けた場合には、日本語訳を提出する必要がある。 【本人以外（親など）が経費支弁者となる場合】 例）出願本人以外の者（親など）による資金援助による場合。 ● 経費支弁者名義の銀行等が発行する最新の預金残高証明書 ・ 留学期間に応じた現金（クレジット不可）を保有していることを証明するため、口座残高を金融機関が証明する「残高証明書」を提出すること。（特定期間の取引内容明細を記載した「銀行取引明細」は不可） - 春学期のみ：600,000 円以上、秋学期のみ：840,000 円、1 年間：1,320,000 円以上であること ・ 「残高証明書」は提出から 2 か月以内に発行され、発行日、口座名義人の氏名、口座残高が日本語または英語で明記されていること。出入国管理局から問い合わせを受けた場合には、日本語訳を提出する必要がある。 【奨学金／学資ローンを資金源とする場合】 ● 奨学金／学資ローンの受給証明書 ・ 出願者申請、支給金額、支給期間、支給団体の記載があるもの。	提出締切 2025 年 11 月 14 日
⑧	健康診断書 (所定フォームあり)	・ 胸部 X 線検査は<u>受診必須</u>。 ・ 出願システム入力完了後、所定書式をダウンロードすること (STEP 2 参照)。 ・ 胸部 X 線検査結果、医師による所見欄を医師が記入後、出願システム上から健康診断書をアップロードすること。	
⑨	「入国前結核スクリーニング」による結核非感染証明書【制度対象国の国籍保有者のみ必須】	・ 日本国政府による「入国前結核スクリーニング」を受診し発行された「結核非感染証明書」を提出すること。 ・ 立教大学より出入国管理庁に対して COE 交付申請依頼を行う際（2025 年 12 月頃）に有効な証明書であること。 ・ 「入国前結核スクリーニング」の詳細は、下記を参照のこと。	

【入国前結核スクリーニング（JPETS）とは？】

2025 年 6 月より、日本国政府は、国内の結核蔓延を防ぐため、フィリピン、ネパール、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、中国の国籍の方を対象に、「入国前結核スクリーニング」制度を実施することを決定しました。対象となる方は、在留資格認定証明書（COE）の交付申請時に、「入国前結核スクリーニング」を受け、「結核非感染証明書」を提出することが義務付けられます。必ず関連リンクより最新情報を確認し、ご自身が制度対象かどうかをご確認ください。

制度対象者となる場合、必要な手続きは以下の通りです。関連リンクで最新情報を確認の上、所定の手続きを行って、入学する際の在留資格認定証明書（COE）申請手続きに遅延が生じないように注意してください。

- ① 申請者は対象国にある指定健診医療機関で、医師の診察及び胸部レントゲン検査を受診する。（2026 年 4 月入学者は 2025 年 10 月 1 日以降に受診すること）
- ② 当該検査で結核を発病していないと判断された者には、指定健診医療機関から「結核非発病証明書」が発行されるので、必ず入手すること。
- ③ 発行された「結核非発病証明書」を 2025 年 10 月 31 日までに、IRIS の添付資料欄にアップロードし提出する。

「結核非発病証明書」が期限までに提出できない場合や、結核を発病していることが判明した場合、速やかに立教大学国際センター（rikkyo-inbound@rikkyo.ac.jp）までご連絡ください。

関連リンク：

[厚生労働省 Web サイト](#)

[入国前結核スクリーニング特設ページ（厚生労働省）](#)

[出入国管理庁 Web サイト](#)

4. 立教大学での受入区分

- 学部間協定に基づき海外の大学から立教大学に受け入れる学生は、「特別外国人学生」という学籍区分で受け入れられる。
- 「特別外国人学生」は正規学生ではないので、立教大学の学位を取得することはできない。
- 立教大学での在籍期間は、春学期：4 月 1 日～8 月 31 日、秋学期：9 月 1 日～翌年 3 月 31 日。

5. 在留資格

- 入学が決定した留学生に代わり、立教大学が日本の出入国在留管理庁に対して「在留資格認定証明書（以下、COE）」の交付を申請する。
- 出入国在留管理庁から COE が交付され次第、立教大学は IRIS を通じて出願者本人宛に通知する。
- 出願者は「在留資格認定証明書」を IRIS からダウンロード後、来日前に最寄りの日本公館にて「留学」ビザを申請する。「留学」ビザ取得手続きの詳細は、最寄りの日本公館に問い合わせること。
- 短期滞在（観光）のビザでは、特別外国人学生として本学に在籍することはできない。
- 入国前結核スクリーニングの対象国の国籍を持つ学生は、事前にスクリーニングを受け、COE 申請情報の提出時（2. 出願手続きの流れ STEP4 参照）に有効な「結核非感染証明書」を提出すること

6. 授業・履修

1) 授業の種類、履修言語について

本学では、全学共通科目（言語系科目（日本語除く）、総合系科目）、各学部・研究科の専門科目、留学生を対象とした日本語科目を展開している。履修言語・要件についての詳細は以下を確認すること。

- 日本語で開講される全学共通科目および専門科目を履修するためには、日本語能力の条件があり、原則として本学で実施される日本語プレイスメントテストで所定の水準に達している必要がある。したがって日本語で開講される科目の履修を希望する場合は、本学の日本語プレイスメントテストの受験を必須とする。日本語プレイスメントテストの結果を踏まえて自身の日本語レベルに合致した科目を履修すること。仮に自身のレベル以上の科目を履修する場合にも、特別な配慮はしないので、履修にあたってはその点を理解して自己の責任において登録すること。なお、必要な日本語能力要件は科目により異なる場合がある。
- 英語で開講される科目の中には、履修者に一定の英語力を求めるものもある。
- ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・朝鮮語・ロシア語・ポルトガル語・インドネシア語・タイ語・タガログ語・ベトナム語の語学科目を履修するためには、本学の日本語プレイスメントテストで所定の水準に達している必要がある。また、一部の科目を除き、**原則として母語の語学科目の履修はできない。**

2) 授業の内容について

- 全学共通科目のうち、外国語による総合系科目（F 科目）では、日本の歴史、政治、経済、芸術や文化などについて、日本人学生と共に英語で学ぶことができる。英語力によって、上級、中級に分かれる。
- 留学生を対象とした日本語科目には J0～J8 までの 9 つのレベルがあり、初級者から上級者向けに日本語を

学ぶだけでなく日本の文化や社会を学ぶことができる科目が展開されている。留学生を対象とした日本語科目を履修するためには、本学の日本語プレイスメントテストの受験を必須とする。

- 大学院レベルの特別外国人学生は、それぞれの学習・研究テーマにより指導教員から個別に助言を受けることができる。

3) その他注意事項

- 全学共通科目（言語系科目（日本語除く）、総合系科目）は、特別外国人学生に限り大学院生も履修を認めているが、学部生向けに展開されている教養科目（学部や研究科が展開する専門科目ではない）であることに留意し、履修を希望する場合はシラバスをよく読んだうえで履修登録すること。
- 本学では、通年開講科目と半期開講科目、四半期開講科目がある。通年開講科目の履修や単位修得については各学部・大学院により扱いが異なるので、9月入学者および8月終了者が通年開講科目の履修・単位修得を希望する場合は注意すること。
- 開講科目は年度によって変更がある。一部、科目提供元の学部・研究科に所属する学生のみを開講している科目や履修者数を限定している科目もある。また、事前に選考を行う科目もある。したがって、科目履修の可否については学部・研究科のルールで定められているため、学生が希望する全ての科目の履修を立教大学は保証するものではない。
- 科目一覧・シラバス、履修上の注意事項は本学ホームページでも確認できる。

<https://www.rikkyo.ac.jp/target/foreign/exchange/>

➤3. 学習案内

- 立教大学の学年暦は以下のとおり。（参考）

春学期		秋学期
3月下旬	オリエンテーション開始	9月初旬
4月10日頃	授業開始	9月20日頃
7月中旬～下旬頃	最終試験	1月中旬～2月上旬頃
8月31日	受入期間終了	3月31日
9月1日	成績証明書発行	4月1日

・最新の学年暦はこちらから確認すること。<https://www.rikkyo.ac.jp/about/introduction/calendar/>

・いかなる理由があっても、成績証明書の発行日を早めることはできない。

7. 学費・奨学金

- 本学での留学期間中にかかる費用は、以下の通り。
- 現在、案内できる奨学金情報はありません。（2025年10月1日時点）

学費	免除 *注意: 本学と所属大学との交換人数に不均衡が生じた場合には、学費免除にならない場合があります。
宿舎(国際交流寮)	下記「8. 寮」欄に記載のあるWEBサイトをご確認ください。
通学定期券	居住地や使用する鉄道会社によって異なります。学生割引を受けられる場合があります。以下は、RUIS志木／朝霞台から池袋キャンパスまでの定期代です（変更になる可能性があります）。 3カ月: 約12,000円、6カ月: 約23,000円
保険	国民健康保険(必須): 約1,500円／月(減免手続きをした場合) *国民健康保険の加入は義務付けられています。 立教学生保険互助組合(任意): 3,500円／年、1,750円／学期

生活費	約 120,000 円／月 (春学期のみ 600,000 円、秋学期のみ 840,000 円、1 年間 1,320,000 円)
-----	---

8. 寮

- 立教大学では 4 つの国際交流寮（REH 池袋、RIR 椎名町、RUID 朝霞台、RUID 志木）を運営している。
- 国際交流寮に入寮希望の場合には、「[特別外国人学生のための立教大学宿舎案内（WEB サイト）](#)」をよく確認のうえ、出願時に申し込むこと。
- 国際交流寮の居室数には限りがあり、入寮を必ず保証するものではないため、入寮を希望しても寮に割り当てられないことがある。
- 入寮決定者は、指定の期日までに、契約手続き及び寮費の納入を必ず完了させること。指定の期日までに必要な手続きが完了されない場合は、入寮辞退とみなし、入寮決定を取り消すので注意すること。
- 寮に配置されなかった場合や国際交流寮以外の宿舎を希望する場合、下記 Web サイトより民間宿舎の紹介の情報を参考に、自身で住居を手配すること。

<https://sites.google.com/rikkyo.ac.jp/privatecompanies/home>

9. 個人情報の取り扱い

- 出願に際し提供された個人情報は、[本学のプライバシーポリシー](#)に基づき、本学及び本学が出願システムの管理及び在留資格認定証明書申請業務を委託している会社（株式会社ホライズン）が、出願の審査、在留資格認定証明書申請手続き、本学への入学手続きに使用する。また、本学では入学前・入学後の学生の学修支援、生活支援等にも使用する。
- 出願書類のうち「健康診断書」による情報は、国際センター、保健室、その他の交換留学に関連する事務室に共有し、原則として第三者に開示しない。しかし、法令に基づく場合や、本人の生命／身体／財産を保護するために必要がある場合などで、本人の同意を得ることが困難であるときは 例外的に第三者に開示することがある。

問い合わせ先

出願に関するお問い合わせは以下までお願いします。

立教大学文学部

coa-intl@rikkyo.ac.jp

*出願期間中は多数の問い合わせを受けるため、返信までにお時間をいただく場合があります。

Web サイト及びチャットボットもご活用ください。

[Website for Rikkyo University Student Exchange Program](#)

[Chatbot](#)